

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高校教育指導課  
 担当名: 教育課程・産業教育・キャリア教  
 内線: 6762 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P19	課題を抱える生徒のための学習支援プラン		一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容充実費		
事業期間	令和元年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
					分野施策	0501 確かな学力と自立する力の育成	SDGsターゲット	4-1, 4-3, 4-7	
1 事業の概要	基礎学力や言語に課題を抱えた高校生を対象として、外部教育力を活用し、義務教育段階の学習内容の学び直しや日本語指導、学校生活への適応指導を行うことにより、生徒一人一人が安心して学習できる環境を整備する。		5 事業説明						
ア 学習支援	△3,206千円 学習サポーターの配置数の見込みが下回ったことによる減額		(1) 事業内容						
イ 日本語支援	△1,800千円 日本語支援員の配置数の見込みが下回ったことによる減額		ア 学習支援 24,375千円 基礎学力に課題を抱える生徒が多く在籍する高校に学習サポーターを配置する。						
イ 日本語支援			イ 日本語支援 38,648千円 日本語指導が必要な生徒が多く在籍する高校に日本語支援員を配置するとともに、母語支援員の派遣や通訳・翻訳機器による支援を行う。						
2 事業主体及び負担区分	ア、イ 教育支援体制整備費補助金 (一部国1/3・県2/3)		(2) 事業計画 学習サポーターの配置により基礎学力の定着及び学び直しの徹底を図るとともに、日本語支援員の配置等により言語に起因する生徒の問題の解決を図る。						
3 地方財政措置の状況	地方交付税(単位費用) (区分)高等学校費(細目)教職員経費 (細目)教職員経費 (積算内容)補習等のための指導員等派遣事業		(3) 事業効果 社会で生きていくために必要となる学力の習得や言語に起因する問題の解決を図り、近年増加している外国人児童生徒に対して支援体制を整備することで就職、進学等に繋げる						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.4人=3,800千円		(4) その他【前年度からの変更点】 ア 日本語支援員の配置数見直しによる増						
			(5) 補正予算の概要 ア 学習サポーターの配置数の見込みが下回ったことによる減額 イ 日本語支援員の配置数の見込みが下回ったことによる減額						
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△5,006	国庫支出金	△2,690					△2,316	63,023
現計額	68,029		16,973					51,056	

## 事業内訳書

事業名	課題を抱える生徒のための学習支援プラン		
単位事業名	学習支援	予算額	△ 3,206千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 教育総務費補助金	△2,090	—	教育支援体制整備事業費補助金 補助率 1/3
一般財源	△1,116	—	
合計	△3,206	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△3,206	—	学修サポーターの配置数の見込みが下回ったことによる減
合計	△3,206	—	

単位事業名	日本語支援	予算額	△ 1,800千円
-------	-------	-----	-----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 教育総務費補助金	△600	—	教育支援体制整備事業費補助金 補助率 1/3

単位事業名	日本語支援	予算額	△ 1,800千円
-------	-------	-----	-----------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,200	—	
合計	△1,800	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△1,800	—	日本語支援員の配置数の見込みが下回ったことによる減
合計	△1,800	—	